

## おもしろきこともなき世を面白く

### 住みなすものは心なりけり ～今を乗り越える言葉～

「おもしろきこともなき世を面白く住みなすものは心なりけり」これは、高杉晋作の歌です。（下の句は野村望東尼が付け加えたとされています。）心のありようで世界は面白くなるし、つまらなくもなる。まさに、今の状況を乗り越えるための言葉に思えます。4月28日（火）の千葉日報に茂原北陵高等学校の永野校長の記事で、この句と校長先生のお考えが取り上げられていました。高校生に「想像力を働かせ、今、どのような行動をするべきか？何ができるのか？学校で学んだ情報リテラシーを生かす時がきた。」と呼びかけていました。



高杉晋作

「普通にできること」は、とても幸せなことです。何でも普通にできる日が一日でも早く来ることを願いつつ、今をどのように過ごすか、子供達とともに考えていきたいと思えます。

## 新型コロナウイルス感染症に対応した

### 教育活動の再開等に関するQ&A(シリーズ③)

Q：登校前に検温を忘れた時は、どうしますか。

A：検温を忘れた児童については、教室に入る前に職員室に来室させ、検温を行ってから教室に行くように指導しています。

Q：家族に発熱している人がいるので、念のため学校を休ませたいのですが、欠席になりますか。

A：欠席扱いにはしません。電話で学校にご連絡ください。

## 給食、早く食べたいな

臨時休業中、先生方はお弁当をもってきて食べています。自分で作ったり、お母さんが作ってくれたり、奥さんが作ってくれたりという感じです。

どのお弁当も栄養を考えてくれていて、おいしそうです。でも、みんなで楽しく食べる給食は特別です。早く、子供たちと給食が食べられるといいな、と思っています。



【〇〇先生のお弁当】

お母さんとお姉さんが作ってくれたそうです♪ さて、誰のお弁当でしょうか？

# 先生からのメッセージ ～「休業中に読んでほしい本」特集～

臨時の学校だよりでは、先生方からのメッセージを掲載しています。今回は先生方が推薦する本を特集しました。推薦理由を参考にして、是非、読んでみて下さい。

三橋礼子校長先生

**「ナルニア国物語」  
(中学年向き)**

部屋のダンスがナルニア国への入り口です。映画と見比べて読んでも面白い！

湯浅 誠教頭先生

**「しっばいに かんぱい」  
(高学年向き)**

「誰にでも失敗はある」「失敗しても大丈夫」そんな気持ちにさせてくれる本です。

伊藤和弘先生(教務主任)

**「鼻」  
(高学年向き)**

本が苦手な人も短編なので読みやすい！想像力を働かせて読むと面白いです。

石田千鶴先生(支援員)

**「こども電車」  
(高学年向き)**

夢の中で乗る「こども電車」。これを読んだら寝るのが楽しみになるかも。

糸日谷高子先生(栄養士)

**「はじめての子ども料理」  
「子どもと作るかんたんクッキング」  
「こどもパティシエ」**

低学年生から読めます。料理を作ってみてね。

石井麻穂先生(1年1組)

**「ヨシタケ シンスケ」シリーズ  
(どの学年でもOK)**

絵がとてもかわいくてお気に入りの絵本です。くすっと笑える話もお薦めです。

渡邊文恵先生(事務長)

**「暗号くらぶ」  
(中・高学年向き)**

窓枠に残された暗号のなぞは、財宝のありか？それとも・・・。図書館で見つけました。探してね。

この本を  
推薦します



小野寺弘美先生(2年1組)

**「もりのえほん」  
(親子向き)**

美しい森の景色が描かれているだけ・・・と思ったら色々な動物が隠れています。親子で楽しめます。

松田朋生先生(養護教諭)

**「トリセツ・カラダ  
～カラダ地図を描こう」  
(高学年向き)**

カラダについて学ぶことは自分の可能性を知ることです。保健室にあります。



根本亮我先生(3年1組)

**「もったいないばあさん」  
(低・中学年向き)**

あそこまで節約するおばあさんはすごい！と思います。みなさんも節約術をマネしてみてください。

関 陽子先生(サポート2組)

**「モモ」  
(高学年向き)**

「時間どろぼう」が出てくる話です。私が初めて読んだのは6年生の時でした。

古牧詩乃さん(用務員)

**「ひろって調べる落ち葉のずかん」  
(親子向き)**

約 260 種類の落ち葉を写真と解説で紹介。見たことのある葉があるかも！作者は私の学生時代の先生です♪

西川裕介先生(4年1組)

**「ズッコケ三人組の大運動会」  
(中学年向き)**

三人がそれぞれのやり方で運動会の練習に励みます。先生もマネした練習があります。

鈴木晃太郎先生(サポート1組)

**「おこりたくなったら  
やってみて」  
(高学年向き)**

外出自粛が続いてストレスがたまり、小さなことでイラッとしやすくなっていませんか？

鈴木朋香先生(6年1組)

**「グスコブドリの伝記」  
(高学年向き)**

宮澤賢治といえば「銀河鉄道の夜」を連想しますが、読んでほしい作品です。イーハトーブ火山局で主人公は働き始めるのですが。

小松直美先生(5年1組)

**「アンジュール」ある犬の物語  
(どの学年でもOK)**

字のない本です。鉛筆一本で描かれています。自分で話を考えてもいいですね。